



京大・九大と気象庁の手動検測のデータとを用いて、JHD法を適用して得られた余震分布。期間は本震の発生から10月いっぱい。M6以上の地震を白丸で示す（番号は発生順）。+は観測点（臨時オンライン点3点を含む）。震源誤差が1km未満の地震のみをプロット。